

1

**みんなで作る
住みよいまち**

① 環境の保全

自然環境を保全する活動 18万円

(担当：住民課住民活動グループ)

地球温暖化防止に向け、家庭の省エネと家計節約に役立つ「うちエコ診断事業」に26人の受講があり、省エネやCO₂削減を提案しました。

また、公共施設に発生したスズメバチの巣6件の処理を行いました。

【うちエコ診断事業】

家庭のエネルギー使用量や光熱費などの情報をもとに、ライフスタイルに合わせて無理なくできる省エネ、CO₂削減策を提案する事業です。



生ごみ処理機の助成 35万円

(担当：住民課住民活動グループ)

家庭から排出される生ごみを堆肥として有効に活用し、生ごみの減量化を図るため、処理機器を購入した方に費用の一部を助成しました。

平成25年度助成実績は、コンポスト容器32台、電気式生ごみ処理機7台です。



ごみ収集

4501万円

(担当：住民課住民活動グループ)

家庭から出されたごみの収集運搬や、指定ごみ袋の作成、また平成26年度から分別方法が変わることから「ごみ分別とごみ減量化の手引き」を作成しました。

新十津川町環境基本計画では、町民1人が1日に出すごみの量を平成31年度までに695グラムにまで減らそうという目標を立てています。

平成25年度は771グラムでしたので、目標達成には分別の強化を図り、ごみ減量に向けて取り組んでいくことが大切です。

行政としても、ごみの減量に向けて家庭でできる取り組みなどを周知していきますので、今後も皆さんのご協力をお願いします。

【リサイクルに搬入された家庭系ごみ】

- ・燃やせるごみ 664トン (661トン)
- ・燃やせないごみ 103トン (104トン)
- ・生ごみ 350トン (358トン)
- ・資源ごみ 144トン (143トン)
- ・粗大ごみ 81トン (70トン)

※かっこ内の数字は平成24年度の搬入量

<財源内訳>

ごみ袋販売代金	2326万円
資源物売り払い収入	116万円
町の負担	2059万円



公衆トイレの解体

64万円

(担当：住民課住民活動グループ)

利用が少なくなった大和市街と花月市街の公衆トイレを解体しました。



不法投棄ごみへの対策

20万円

(担当：住民課住民活動グループ)

不法投棄されたごみの処分を行いました。
また、不法投棄防止のためのセンサー式ライトを3カ所に設置しました。



埋め立て処理施設の管理

1342万円

(担当：住民課住民活動グループ)

総進区にあるごみ埋め立て処理施設の管理運営を行いました。現在は、「リサイクリーン」で細かく砕かれた燃やせないごみと中空知衛生施設組合で処理された汚泥などを埋め立てています。

平成25年度は水処理の主力設備の修繕を行いました。

<財源内訳>

ごみ処理業許可手数料 2万円
町の負担 1340万円



ごみ焼却施設運営

1638万円

(担当：住民課住民活動グループ)

平成25年度から稼働した、中空知、北空知管内14市町の共同運営による燃えるごみの焼却施設である「中・北空知エネクリーン（所在地：歌志内市）」の運営費を負担しました。

燃やせるごみは、いったん「リサイクリーン」に集められて圧縮された後、「中・北空知エネクリーン」に運ばれて焼却処理されています。



危険空き家対策

3万円

(担当：住民課住民活動グループ)

危険空き家対策を進めるため制定した「新十津川町空き家等の適正管理に関する条例」に基づき、「新十津川町空き家等対策審議会」を開催し、危険空き家の対策を検討しました。

【審議員構成】

- ・ 弁護士
- ・ 消防士
- ・ 行政区長
- ・ 建築士
- ・ 警察官
- ・ 学識経験者



② 生活基盤の充実

安心すまいる助成制度

60万円

(担当：建設課都市管理グループ)

町内の個人が所有する住宅の省エネ改修工事に対して、工事費用の一部を助成しました。耐震化を促進するための耐震診断と、耐震改修工事の助成申請はありませんでした。

<財源内訳>

- 国の補助金 30万円
- 町の負担 30万円

【助成対象と助成件数】

助成項目	助成対象	助成率 (助成金限度額)	助成件数	
			H24	H25
省エネ改修工事	既存住宅で、50万円以上の工事	工事費用の5分の1 (限度額30万円)	6件	2件
耐震診断	既存の全ての住宅	診断費用の3分の2 (限度額4万円)	0件	0件
耐震改修工事	耐震診断の結果、耐震基準を満たしていないと判断された、昭和56年5月31日以前に着工した住宅	工事費用の5分の1 (限度額75万円)	0件	0件

都市公園の管理

2276万円

(担当：建設課土木グループ)

公園を憩いと交流の場として、安全で安心してご利用いただくために遊具の点検補修や園内の草刈りなどの環境整備を行いました。

また、中央公園とふるさと公園にある老朽化した遊具の更新を行いました。

さらに、次年度以降の公園施設の計画的な補修や遊具などの更新を行うため、公園施設長寿命化計画を策定しました。

【更新した遊具】

- ・中央公園 ベンチ3基、ローリー1基
- ・ふるさと公園 ロックウォール1基、ローリー1基

<財源内訳>

国の補助金	455万円
パークゴルフ場管理協力金	47万円
町の負担	1774万円

汚水の処理

2億818万円

(担当：建設課都市管理グループ)

6市4町で共同利用している公共下水道の終末処理施設の整備や管理に必要な費用の負担と、過去の整備の借金を返済しました。

また、本町の今後10年間の下水道事業を円滑に進めるため、中期ビジョンを策定しました。

農業集落排水については、大和地区および花月地区の排水処理場の維持管理を行いました。

<財源内訳>

国の補助金	116万円
受益者負担金	15万円
使用料	6700万円
町の負担	1億3987万円

③ 交通環境の充実

地域公共交通の確保

2040万円

(担当：総務課企画調整グループ)

皆さんの生活の足を確保するために、町内各方面を運行している交通事業者に対して、運行費用の一部を助成しました。

平成25年4月から運行を開始した徳富・総進方面を運行する乗合タクシーと、花月・砂川方面を運行する乗合ワゴンに対して、運行補助を行い、延べ3345人の利用がありました。

新十津川町地域公共交通活性化協議会では、運行状況を把握しながら地域の皆さんにとってより良い公共交通となるよう協議しました。

【補助対象路線】

- ・中央バス 花月砂川線、滝川北竜線、滝川浦臼線、ふるさと公園線、西徳富線
- ・乗合タクシー 徳富・総進方面
- ・乗合ワゴン 花月・砂川方面

【地域公共交通活性化協議会負担金】

パンフレット・チラシ作成、アンケート実施経費



町道の除排雪

1億2223万円

(担当：建設課土木グループ)

冬期間の快適な生活環境と安全な交通の確保を図るため、町所有の機械15台と業者から借上げた機械8台を使って町道の除排雪を行いました。

<財源内訳>

国の補助金 201万円
町の負担 1億2022万円



年 度	H21	H22	H23	H24	H25
降 雪 量	875cm	553cm	812cm	850cm	786cm
最大積雪量	159cm	110cm	150cm	125cm	140cm
一斉除雪回数	44回	27回	42回	53回	43回
一斉排雪回数	2回	1回	2回	2回	2回
決 算 額	1億2872万円	7886万円	1億3718万円	1億2850万円	1億2223万円

除雪車の購入

6889万円

(担当：建設課土木グループ)

除排雪作業を行っている町所有の機械のうち、古くなった2台の機械を更新しました。

【更新した機械】

- ・除雪トラック 10トン専用車(6輪駆動) 1台
- ・除雪ロータリ 390PS級 除雪幅 2.6m
除雪能力2900トン/時間 1台

<財源内訳>

国の補助金 4575万円
町の負担 2314万円



道路橋の点検調査

647万円

(担当：建設課土木グループ)

町道に架けられた橋の維持管理は、老朽化する橋が増加することから、効率的かつ合理的に行う必要があります。

そのための点検調査を行い、管理する橋りょう133橋の維持管理計画を策定しました。

今後、維持管理計画に基づいた修繕・改修を行い、橋の長寿命化を図ります。

<財源内訳>

国の補助金 421万円
町の負担 226万円



町道の整備

1億3481万円

(担当：建設課土木グループ)

平成25年度は、次の道路の整備を行いました。

①西2線道路改築舗装工事（平成20～26年度）

- 全体計画：南4号線から南13号線まで
- 平成25年度の実績
 - 工事費：8083万円
 - 工事区間
 - ・南8号線から南9号線までの舗装仕上げ工事
 - ・南9号線から南10号線までの改築舗装工事
 - 工事内容
 - ・舗装仕上げ工事 延長333m
(道路幅員8.0m)
 - ・改築舗装工事 延長702m
(道路幅員8.0m、歩道幅員1.5m)

②西1線舗装補修工事（平成24～26年度）

- 全体計画：南5号線から南11号線まで
- 平成25年度の実績
 - 工事費：711万円
 - 工事区間
 - ・南9号線から南11号線まで
 - 工事内容
 - ・舗装の打替え工事（打替え幅1.8m）
延長511m

③北8号線舗装補修工事（平成25～27年度）

- 全体計画：国道275号から北8線まで
- 平成25年度の実績
 - 工事費：838万円
 - 工事区間
 - ・国道275号から北6線まで
 - 工事内容
 - ・舗装1層の上乗せ工事 延長547.7m
(道路幅員6.5m)

④南13号線舗装改修工事（平成25年度）

- 工事費：305万円
- 工事区間
 - ・花月13号の沢線から100m区間の舗装路盤打ち替え工事
 - ・花月13号の沢線の横断管改修工事
- 工事内容
 - ・舗装路盤打ち替え工事 延長100m
 - ・横断管改修工事 延長6.0m

⑤南中央団地内舗装補修工事（平成25～27年度）

- 全体計画：南中央1号通り、南中央2号通り、南中央1条通り、南中央2条通り、南中央4条通り
- 平成25年度の実績
 - 工事費：308万円
 - 工事区間：南中央1号通り
 - 工事内容
 - ・舗装1層の上乗せ工事 延長213m

⑥みどり団地内舗装補修工事（平成24～26年度）

- 全体計画：団地内道路
- 平成25年度の実績
 - 工事費：2772万円
 - 工事区間：みどり1条通り（32m）
みどり3条通り（350m）
みどり4条通り（336m）
みどり5条通り（320m）
みどり1号通り（236m）
みどり2号通り（200m）
みどり3号通り（267m）
北1号線（110m）
 - 工事内容
 - ・舗装1層の上乗せ工事 延長1851m

<財源内訳>

国の補助金 6404万円
町の負担 7077万円

平成25年度 工事箇所図



事業名	決算額	実施概要
環境の保全		
狂犬病の予防	22万円	新規登録14頭、予防注射264頭、犬捕獲器を購入しました
墓地の管理	97万円	町内9カ所の墓地と弥生霊園の維持管理を行いました
合併浄化槽設置の支援	116万円	生活排水対策で浄化槽設置者3人に補助金を交付しました
資源リサイクルの奨励	43万円	資源ごみを回収する9団体に奨励金を支出しました
し尿収集	619万円	し尿くみ取りや運搬を行いました
し尿処理施設の負担金	2402万円	し尿処理施設中空知衛生センターの運営費を負担しました
ごみ処理施設の負担金	5487万円	ごみ処理施設「リサイクリーン」の運営費を負担しました
火葬場施設の負担金	271万円	火葬場施設「滝の川斎苑」の運営費を負担しました
石狩川流域下水道組合負担金	623万円	し尿処理施設の建設準備費用を負担しました
汚泥等処理(MICS)効果促進事業負担金	607万円	し尿処理施設の建設準備費用を負担しました
生活基盤の充実		
町有住宅の維持管理	840万円	町有住宅17戸の維持管理を行いました
水道企業団の負担金	2605万円	西空知広域水道企業団の水道整備事業に負担しました
建築事務	23万円	法令や技術の講習会に出席し、知識の向上に努めました
公営住宅の維持管理	2417万円	公営住宅385戸の維持管理を行いました
交通環境の充実		
バス待合所管理事業	111万円	使用しなくなったバス待合所5カ所を撤去しました
土木管理事務	23万円	土木工事に関する書籍などを購入しました
町道の維持管理	3317万円	夏期の町道の維持や不良箇所の補修を行いました
街路樹の維持管理	208万円	街路樹のせん定や害虫防除を行いました
道路台帳の管理	92万円	整備・改良が完了した町道の道路台帳を更新しました
道路維持車両の管理	1880万円	町道の草刈作業や除排雪作業のための車両を管理しました
除雪センターの管理	28万円	夏期町道維持や除排雪作業の拠点施設を管理しました
道路側溝の整備	3003万円	流れが悪くなった道路側溝の整備を行いました
道路名標識板の設置	343万円	町道名が判るように表示板を16基設置しました